

薬機安一発第 1031002 号 薬機安二発第 1031002 号 平成 26 年 10 月 31 日

日本一般用医薬品連合会会長 殿

独立行政法人医薬品医療機器総合機構安全第一部

他们可以后 他们还可能了 医常品医院 機器稳同機 構度全常二

翼全 图

独立行政法人医薬品医療機器総合機構安全第二

添付文書等記載事項の改訂等に伴う相談に関する留意点等について

薬事法等の一部を改正する法律(平成25年法律第84号)による改正後の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(昭和35年法律第145号)により、再生医療等製品が新たに定義づけられ、医療用医薬品(体外診断用医薬品及び承認不要医薬品を除く。以下同じ。)、要指導医薬品、特定高度管理医療機器(以下「クラスIV医療機器」という。)及び再生医療等製品の製造販売業者に対し、添付文書等記載事項の届出及び公表が義務付けられました。

また、「添付文書等記載事項の届出等に当たっての留意事項について」(平成 26 年 9 月 1 日付け薬食安発 0901 第 01 号厚生労働省医薬食品局安全対策課長通知。以下「課長通知」という。)において届出が必要な添付文書等記載事項が示され、平成 26 年 11 月 25 日より適用されることになりました。

これらを踏まえ、医薬品医療機器総合機構安全第一部及び安全第二部では、医薬品、医療機器、再生医療等製品、医薬部外品及び化粧品の安全性に関して、製造販売業者を対象に添付文書及び患者向け説明文書(取扱説明書を含む。)の改訂等に伴う相談【改訂相談】及びその他の安全対策計画(製品の改善等を含む。)に関する相談【その他の相談】に関する留意点等について下記のとおり定め、本通知発出日から適用することとしましたので、 貴管下関係者等に対して周知いただくよう、お願い申し上げます。

なお、本通知の施行に伴い、「医薬品及び医療機器の添付文書の改訂等に伴う面会相談申 込票及び受付方法の変更について」(平成 26 年 3 月 25 日付け独立行政法人医薬品医療機 器総合機構安全第一部・安全第二部連名事務連絡)を廃止します。

1. 一般的留意事項

相談の際は、別添の相談申込票に必要事項を記入の上、FAX 又は e-mail にて相談の申し込みを行うこと。相談に際し面会を希望する場合は、相談申込票の「面会希望日」に希望する日時を記載すること。医療用医薬品、要指導医薬品、クラスIV医療機器及び再生医療等製品において、課長通知で示されている届出が必要な添付文書等記載事項の改訂にあっては、届出に際し事前相談を申し入れることとしているため、事前相談の際には「相談申込票(添付文書改訂等)」を用いること(誤記の修正等、事前相談が不要な場合を除く)。また、「相談申込票(添付文書改訂等)」の相談内容以外を相談する場合にあっては、「相談申込票(その他の安全対策に関する相談)」を用いること。

(相談申込先)

医療機器及び再生医療等製品の場合:

安全第一部医療機器安全課

FAX: 03-3506-9543 e-mail: anzen1-menkai@pmda.go.jp

・医薬品、医薬部外品及び化粧品の場合:

安全第二部

FAX: 03-3506-9441 e-mail: anzen2-menkai@pmda.go.jp

2. クラスIV医療機器及び再生医療等製品の相談について

不具合報告、外国措置報告及び研究報告の提出に伴い添付文書等記載事項の改訂を行う場合は、不具合等報告において改訂案を示すことでもって事前相談を行ったこととするが、届出に際し相談整理番号を取得する必要があることから、別途相談申込票を提出すること。その際、相談申込票の「相談内容」欄には、不具合等報告において相談を行った旨の記載で差し支えない。

3. クラス I ~Ⅲ医療機器の相談について

「医療機器の添付文書の記載要領に関する Q&A について」(平成 26 年 10 月 31 日付厚生労働省医薬食品局安全対策課事務連絡。以下「事務連絡」という。)においてクラス I~Ⅲ医療機器については、重大な影響を与えるおそれのある事項の改訂を行う場合は事前に相談を行うこととしているが、相談が必要な項目は以下の通りとする。

クラスⅡ~Ⅲ医療機器:

「警告」「禁忌・禁止」「使用目的又は効果に関連する使用上の注意」 「使用注意(次の患者には慎重に適用すること)」「併用禁忌(併用しないこと)」 「重大な不具合・有害事象」

・クラス I 医療機器:

「警告」「禁忌・禁止」「併用禁忌 (併用しないこと)」

ただし、「添付文書等記載事項の届出及び公表に関する留意点等について」(平成 26 年 10 月 31 日付け薬機安一発第 1031001 号・薬機安二発第 1031001 独立行政法人医薬品医療機器総合機構安全第一部長・安全第二部長連名通知)において、「改訂を指示又は指導する安全対策課長通知に基づく改訂の場合であって、事前に機構と相談した企業と相談整理番号を共有している場合」については届出に際し事前相談を不要としていることから、クラス I ~Ⅲ医療機器の相談についても不要とする。これに加え、以下についても相談を不要とする。

- (1) 事務連絡の別添1において添付文書に記載する必要がない例として示している、 「医療従事者として医療を実施するにあたり既に注意されていると考えられる事項の 例示」に関する記載を改訂する場合
- (2)「医療機器の添付文書の記載要領の改正について」(平成 26 年 10 月 2 日付け薬食 発 1002 号第 10 号厚生労働省医薬食品局長通知)において廃止され、事務連絡において添付文書に記載する必要がないとしている、「医用電気機器の添付文書に記載すべき使用上の注意事項について」(昭和 47 年 6 月 1 日付け薬発第 495 号厚生省薬務局長通知)に関する記載を改訂する場合

また、不具合報告、外国措置報告及び研究報告の提出に伴い添付文書等記載事項の改 訂を行う場合は、不具合等報告において改訂案を示すことでもって相談を行ったこととす るが、別途相談申込票を提出すること。その際、相談申込票の「相談内容」欄には、不具 合等報告において相談を行った旨の記載で差し支えない。

4. コンビネーション製品の相談について

コンビネーション製品を構成する薬物等(医薬品たるコンビネーション製品にあっては 機械器具又は加工細胞等、医療機器たるコンビネーション製品にあっては薬物又は加工細 胞等、再生医療等製品たるコンビネーション製品にあっては薬物又は機械器具等をい う。) に関する添付文書等記載事項の改訂の相談については、最終製品たるコンビネーション製品の承認等の区分に応じた相談申込票を用いること。

相談申込票(医薬品の添付文書改訂等)

宛先:

(FAX:03-3506-9441)

独立	行政法人	医薬品医	療機器	総合機構	安	全第二部	宛(e-mai	l: anzen2-me	enkai@pm	da.go.jp)
会	社	名			•		担	当者	名		
販	売	名					Т	E	L		
_	般	名		_			F	A	X		
							e ·	ma	il		·
	分類番号		g El (o)/c	·\ , -##1	- Lubr	-					
在)記	入形式:薬	幼分類社	音号(3桁)+楽タ	功分類	名					
<相談	(内容>	4							• •		
	訂等項目								-		
1	添付文書	_			e began dada	_	- 17 612	ha ee		item i - ss	
									早に関連する		
									□重要 手用(その他		思
	□高齢者・								F用(その他) F 口小		<u>₽</u> =
									この注意		
									部談すること	D (*> B *)	11-154
1	□保管及							,			
② Γ,	患者向医	薬品ガー	1 1, 1	ワクチ	ン接	種を受け	る人へ	のガイ	′ ド」		
		□あ	ク (改	訂の必	要性	: 口あり) [];	なし)			
]あり				
3 L	医薬品リ						-		n) J		
]	-			
		ロな	レ (剃	7.現作成	の必	要性: L]あり	∐7j	(L)		
2. 改	訂内容(具体的	に)								
× EF. (こ「添付戈	· [書]、「	患者向例	(オイド	・ 1. 「ワク	チン接種	おぞり	ける人へのガ	イドロ及び	(「医薬品
									欄に「別添参		
訂	案』及び	『使用』	上の注意	、取扱	い上の	の注意」	の改訂資	料』を	を添付するこ	٤.	
		,									
<希望	事項>					-			•		
面会	1)日室部	面会を	希望する	場合)					\·		
, ,	第1希望:	平成	年	月	日	AM or	PM				
	第2希望:		年	月	日	AM or	PM				
3	第3希望:	平成	年	月	日	AM or	PM				
									A. L. Carlo		
		品医療	機器総合	含機構物	心理机	{ >	《以下の	欄への	D記入は不要	です。…	
<対応!	伏況>										
1. 相			対応者:)				
l l]相談日	〔平成	年	月	日	時	分〕		口その他(相談不要)	
2. 相	談結果等										
(1
·										_	

相談申込票(医療機器の添付文書改訂等)

宛先:独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 医療機器安全課 宛

[FAX: 03-3506-9543] [e-mail: anzen1-menkai@pmda.go.jp]

会	社	名				担当者名				
販	売	名注)				TEL				
一般	的 名	称注)				FAX				
承認·認	8証・届出	出番号注				e-mail				
注)複数	り製品に関	する共通	した相	談内容の	の場合	冷は、該当する製品を全て記載する	٢٤.			
<相談内	容>									
1. 改訂	等項目									
① 「添	寸文書」									
<u> </u>	警告	□禁忌	・禁止		使用	目的又は効果に関連する使用	上の注意			
	吏用方法	に関連	する使	用上の	注意	□使用注意 □重要な	基本的注意			
	相互作用		下具合	・有害	事象	□高齢者への適用	Δ.			
	£婦、産	婦、授署	礼婦及	び小児	等へ	の適用 口臨床検査結果に	及ぼす影響			
□i	過剰使用	□- ²	その他	の注意						
	反扱い上	の注意		保守・	点検	に係る事項 口その他の項目	3			
②「取	及説明書	又は患	昔向け	説明文	書等	1				
③「情報	8提供文	書」				•				
2. 改訂	等内容((具体的	に)							
※相談	の経緯・	背景(改	訂の場合	合は改訂	「根拠)等を <u>具体的に</u> 記載すること。	·			
※既に	「添付文	書」、「取	扱説明	書又は患	者向	け説明文書等」の改訂(案)、及び	「情報提供文書(案)」			
を作	成してい	る場合は	、下欄	に「別済	照金利	」と記載し、別添資料として添付す	トること。.			
別落	資料の作	成にあた	っては、	、新旧效	力照表	を用いる等、相談内容を分かりやす	けく示すこと。			
<希望事	百~									
	2000年	今を季 り	退する	埋金)						
	希望: 平			月	Я	AM or PM				
	(希望 : 平					AM or PM				
	(希望: 平					AM or PM				
						20	」 t不要です			
<医薬品医療機器総合機構処理欄> ※以下の欄への記入は不要です。 <対応状況>										
	8	<u></u>	応者:	ſ	_	.]				
	ー 目談日〔 ²				П		A)			
						「				
2. 相談		ر بسر ب	-	— гаин						
2. 100%)			
	整理番号	} ()	1			

相談申込票(再生医療等製品の添付文書改訂等)

宛先:独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 安全第一部 医療機器安全課 宛

(FAX: 03-3506-9543) [e-mail: anzen1-menkai@pmda.go.ip]

	u:Ax v3 3300 5343) te man anzent menkan@pinua.go.jp)											
会	社	名					担当者名					
販	売	名注)					TEL					
_	般的名	称生					FAX					
承	認番	号注)					e-mail					
注) 礼	复数の製品に関	する共通	した相談内容の	の場合	合は、該当	する事	製品を全て記	載すること				
<相	談内容>											
1.	改訂等項目											
①	「添付文書」											
□警告 □禁忌・禁止 □効能、効果又は性能に関連する使用上の注意												
□用法及び用量又は使用方法に関連する使用上の注意 □使用注意												
	□重要な基本的注意 □相互作用 □不具合・副作用											
	□高齢者へ	の適用	□妊婦、	産婦	、授乳婦	及び	小児等への	の適用				
□臨床検査結果に及ぼす影響 □過剰使用 □その他の注意												
□取扱い上の注意 □その他の項目												
2	②「取扱説明書又は患者向け説明文書等」											
_	③「情報提供文書」											
2. i	改訂等内容(具体的に	2)					. ,		a a		
	(相談の経緯・											
*	既に「添付文									昏(案)」		
	を作成してい	る場合は、	下欄に「別添	烈参照	りと記載	し、別	添資料とし	て添付する	こと。			
	別添資料の作用	成にあたっ	っては、新旧文	照表	を用いる	等、相	談内容を分	かりやすく	示すこと。			
< 希	望事項>											
	希望日(面)	 会 东希望	する場合)									
ع بها	第1希望:平			Н	AM or	PМ						
	第2希望:平		,	-	AM or							
	第3希望:平				AM or							
<医薬品医療機器総合機構処理欄> ※以下の欄への記入は不要です。												
<対応状況>												
1. 🛊	11談日	対応	渚:〔				}					
	·相談日 [3	平成	年 月	日	時	分)					
	・相談方法	(口面会	□電話		□その他	Į ())				
2. ‡	目談結果等											
10	(].		
3. 木	目談整理番号	. [)							

相談申込票(その他の安全対策に関する相談)

宛先:独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

□安全第一部 医療機器安全課

(FAX: 03-3506-9543) (e-mail: anzen1-menkai@pmda.go.jp)

口安全第二部 [FAX: 03-3506-9441] [e-mail: anzen2-menkai@pmda.go.jp]

LIX ± A LIX	-05 5500 5441) (e man-anzenz menka)	@pmua.go.jp)				
会 社 名	薬効分類番号等注3)					
販 売 名	担当者名					
一般的名称注	TEL					
承認·認証·届出番号 ^{注2)}	FAX					
一 般 名 ^{注3)}	e-mail					
注1) 医療機器及び再生医療等製品の相談の	場合、御記入ください。					
	場合、御記入ください(再生医療等製品の場	合は承認番号)。				
	(記入形式:薬効分類番号(3桁)+薬効分					

		1		
	:			
				•

<希望事項>

面会希望日(面会を新	望する	3場合)		·	
第1希望:平成	年	月	日	AM or PM	
第2希望:平成	年	月	日	AM or PM	
第3希望:平成	年	月	日	AM or PM	

---- <医薬品医療機器総合機構処理欄> ※以下の欄への記入は不要です。----

<対応状況>

1.	相談日	対応者	()			
	・対応部署	[口安全第一	部 医療	機器安全課	口安	全第二部]		
	・相談日〔	平成 年	月	日 時	分〕			
	・相談方法	〔口面会	口電話	口その他	()]		
2.	相談結果等							
	[)	